（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ココノハーツ　ふじみ野教室			
○保護者評価実施期間	2026年　5月　1日	～	2026年　5月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	65	（回答者数）	50
○従業者評価実施期間	2026年　5月　1日	～	2026年　5月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　6月　25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な学級(普通級・支援級・特別支援学級)のお子さんを受け入れ可能とし、様々な学級のお子様とのコミュニケーションがとれる。	お子様によって、障害の特性が違います。その中で、プログラムの中でも更に難易度を分けることで、どんなお子様でも段階的に参加して伸ばせるように支援にあたっている。	ご家族様から日々のご意見やお話を聞き、一番人気のSSTプログラムは全曜日に組み込んでいます。なので、どのよう日をご利用でも参加していただけます。　食育も人気な為、毎月2回入っています。運動系のプログラムは、専門職が考案したものを取り入れています。　毎日、様々なプログラムを提供しております。
2	支援に対する事前準備・反省に時間を多く割くことにより、日々のトラブル・想定外の出来事を極力減らし、万が一が起きたとしても落ち着いて対処できるようにしています。	お子様それぞれの特性や個性がある中で合う合わないがあります。その中でも一緒の環境で過ごせるように職員が間に入ったり、仲の良いお子様と一緒に過ごす事により苦手なお子様同士でもコミュニケーションが生まれ仲良くなる事があります。	小人数の環境なのでどうしても一緒に過ごさなくてはいけない時もあります。なかなか切り替えも難しいですが、社会に出るためには必要な力になります。なので少しの「妥協」を覚え生活しやすいように支援を行っていけるようにしていきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日によってご利用人数の多い日があり、走りたい・体を大きく動かしたい事ができない時間があります。	プログラムでは、大きく体を動かせるものを取り入れたり、外に出て公園などに行き、ストレスがたまらない様に活動している。	部屋を大きくすることはできないので、曜日によって放課後等デイサービス(小学生以上)のお子様のみの利用曜日を作り、お部屋を多く使えるようにして部屋の密度を緩和している。
2			
3			